

平成 30 年度第 2 回神戸市地域包括支援センター運営協議会の報告について

1 日時 平成 31 年 2 月 18 日(月)午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

2 開催場所 兵庫県農業会館 105・106 会議室

3 出席者 18 委員中 15 人出席 代理出席 1 人

#### 4. 議題

##### 【協議事項】

- (1) あんしんすこやかセンター運営評価について
  - ①平成 29 年度運営評価の改善状況
  - ②平成 30 年度以後の運営評価について
- (2) あんしんすこやかセンターの所在地の変更について
- (3) センター職員（経験のある看護師）に係る資格要件の変更について
- (4) 区運営協議会の実施回数にかかる見直しについて

##### 【報告事項】

- (1) 公平・中立性の確保について（区運営協議会審議事項報告）
- (2) 平成 30 年度第 2 回各区運営協議会での主な意見
- (3) 神戸市の認知症施策について

#### 5. 当日出された主な意見および事務局回答

##### 【協議事項】

全項目とも承認された。

- (1) あんしんすこやかセンター運営評価について
  - ・（委員意見）不適だった項目がすぐに改善されたということだが、評価の項目が本当に重要なポイントなのか、各項目をどれぐらいの頻度で確認すべきか分けるべきだと思う。運営評価が始まってセンターの実力は上がってきているし、スタッフの意識づけも変わってきているので、センターによつてのレベルの高さによって評価しているとわかるもののほうがよいのではないか。
  - （事務局）運営評価を 3 ヶ年実施してきた中で、徐々に基準適合率も上がっており、ご指摘の通りセンター職員の意識も上がっている。すぐに改善される点と、努力しても難しい点があるため、頻度と内容は検討が必要かと考えており、いただいた意見も踏まえて評価委員会でも検討する。

- ・(委員意見) 介護保険法の改正もあり、平成30年4月から市町村が行う地域包括支援センターの業務評価が全国的にも実施された。神戸市の場合は平成28年度より先進的に実施しているが、たとえば総合支援業務において神戸市が目指すモデルとセンターが実施する実態とがどの程度リンクしてきているのかという進捗がいつの時点で示していただけるのか。

→(事務局) 第7期介護保険事業計画において、センターが行う総合支援業務を含めた介護保険施策全体の取り組みについて、目標や取り組みの方向性を定めている。この計画に掲げる取り組み状況の点検・評価は介護保険専門分科会等で行うこととしている。このうち、センター業務に関連する取り組みについての進捗や評価に対する意見等は、市運営協議会で報告していきたい。

- ・(委員意見) センターそれぞれに解決していかなければならない課題もあると思うが、センターだけではどうしても解決できない問題については、行政がどうバックアップするのか、環境整備をどうしていくのか、見える形での後方支援をお願いしたい。
- ・(委員意見) 運営評価の要綱ができることは見える化ができるため良いと思う。センター独自の努力で改善できるところは改善していくが、職員が離職したことによって体制が整わない事態はどうしても発生する可能性が高い。4職種が常時配置されているかについては、法人も努力しているので神戸市も一緒に人材確保に協力いただけたらと思う。

### (3) センター職員(経験のある看護師)に係る資格要件の変更について

- ・(委員意見) 在宅看護の経験のある方と考えている。保健師がなかなか見つかりにくいいため、訪問看護ステーションの経験があるなどの看護師と解釈してよいか。  
→(事務局) 現在も訪問看護ステーション等の在宅看護の経験がある方は認めている。

### (4) 区運営協議会の実施回数にかかる見直しについて

- ・(委員意見) 平成32(2020)年に公募があるため、受託法人に変更がある際には年1回のみの開催でフォローができるのか疑問に思うので、区もしっかり見ていただきたい。  
→(事務局) 委託業務の内容変更や圏域の調整、公募に係る事項に

については、地元である区の意見が重要であるため、区運営協議会は年2回（必要な場合は2回以上）開催する。

#### 【報告事項】

##### (3) 神戸市の認知症施策について

- ・（委員意見） オレンジダイヤルは、センターが現在行っている説明業務を一部業務負担軽減する目的で設置されるのか。センターとどういう関係になるのか。
  - （事務局） 認知症の関連での総合相談ダイヤルをつくるのがもとの趣旨である。センターへの問い合わせもあると思うが、市民が電話を架け直すのは不便をかけるため、センターでもわかる範囲では答えていただきたいと考えている。詳しい制度の概要や医療と絡むようなことはオレンジダイヤルを案内していただければと思う。
  
- ・（委員意見） 事故救済制度は非常にいい制度で全国から非常に注目されており、神戸モデルとして確立していきたい。それにはセンターが非常に重要なので、センターが疲弊してしまわないように緩められる部分は緩めていただきたい。